

Lighter 着火

専用の着火器で機能性とコストダウンを両立

「ちゃか炭」「ちゃかポット」特許取得 / 特許番号: 第6744682号



これまで手間のかかる作業とされてきたシャープランス(酸素熔断棒)の着火作業が画期的に変わります

簡単
便利

低
コスト

安全性
向上

- 「チャカ炭」に予め着火用リボン(パラフィン加工綿糸)が付いていますので紙片等不要
- 最初の着火で「チャカ炭」内部に微量の種火が残り次回着火に際し種火を作る必要が殆ど不要
- 着火の際発生する通常着火作業の障害となるスラグが次回着火の熱源となり着火効率が向上
- 「チャカポット」は特注木材ですが本体を燃焼体としない為1個で「チャカ炭」4~5ヶ使用可

その他の着火方法



A. ガス切断器を利用する場合

- ① 少量の酸素を流しながらランスの先端をガス切断器で溶かす。
- ② 先端が溶け出したらホルダーのバルブを開いて酸素を全開にする。



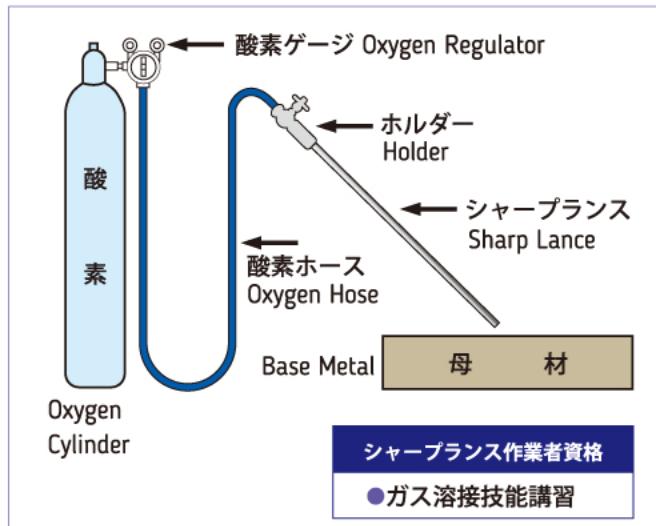
B. 木材を利用する場合

- ① 木材の面にランスの先端を密着させ、少量の酸素を流す。
- ② その面に種火を近づける。(火傷に注意する)
- ③ 木材から出てくる炎でランス先端を包み込むように加熱させる。
- ④ 約10秒で鉄の溶融物が混じった白熱した炎が出てきたら、抜き取ってバルブを全開にする。

※弊社ホームページにて各着火作業の動画を御覧頂けます。

Connection 接続

◆全体構成図



◆シャープランスの仕様別接続

